

# 「大山町未来づくり10年プラン」の策定について(概要)

「大山の恵みを受け継ぎ、元気な未来を拓く  
まちづくり」のさらなる進展

魅力的な  
計画書のデザイン

Step2  
“実践”

協働先の明確化

素案策定委員会の設置

5つの手法を駆使  
～計画づくりは“人財”づくり～

住民ヒアリング

職員の意識改革

Step1

## 大山恵みの里構想

(平成18年6月策定総合計画)

### 計画策定プロセス第1弾!! 「職員の意識改革」

11月11日、コミュニティデザイナー  
山崎亮氏(株式会社studio・L  
代表)を講師に招き、役場職員を対象  
に意識改革研修を行いました。

研修では、本町の最上位計画である  
「未来づくり10年プラン」(総合計画)  
策定の重要性について共通認識を深  
め、大山町の置かれている現状と、こ  
れからの基礎自治体で働く公務員の役  
割を学びました。

講師の山崎氏は、「地方の少子高齢  
化、人口減少社会は悲観することでは  
ない。こうした現状を乗り切り、安全・  
安心な暮らしと、若者が自己実現でき  
る町の仕組みづくりができた自治体が  
生き残る」と話しました。



▲研修は、今後も続きます

また、「人口減、経済の成熟期を迎えた社会に求められる公務員の役割を果たすには、ありたい未来を設定し、実現のためにしなければならないことを逆算式で考えながら仕事をすることが不可欠だ。素案策定委員会へ参加し、町民と胸襟を開いて語り合い、未来を描くことは、それを学ぶ良い機会。21世紀の大山町を支える公務員となるためのステップになる」と熱弁をふるいました。

この研修会の後、素案策定委員会に参加する職員を決定しました。これから、皆さんと取り組んでいきます。

#### 今後の予定

今年度は、町とstudio・Lが連携し、地域住民のヒアリングを随時行います。

2月頃には「素案策定委員会」への参加を町民に広く募ります。新年度からは会議をスタートさせ、おおむね1年間かけて素案を策定する予定です。この計画づくりの進捗については、広報等でお知らせします。

#### ◆問い合わせ先

企画情報課・未来づくり戦略室  
☎0859・54・5202